

がんリハビリテーションについて

がんリハビリテーションは、がんそのものから生じる症状や、がんの治療から生じる問題に対して、予防や改善を図ることが主な目的となります。

治療に伴う安静やがんの影響による身体機能低下の予防・改善に対して、筋力トレーニングなどの運動療法を提供します。動作に制限が生じた際には、安全に自立出来るような動作や、症状が緩和されるような姿勢や動作を考えていきます。また、自宅環境や介護のアドバイス、社会資源の導入が必要な場合には、多職種とも協働してサポートします。それ以外にも、がんの発症部位や治療により生じる症状や心理的な問題に合わせて、その人に必要なリハビリを提供します。

こんなことでお困りではないですか？

- がん治療が始まる前の体力作りは、どんなことをしたらよいか
- がん治療中でも、安全に出来る運動方法はないか
- 自宅退院後、体力が落ちて活動量が減ってしまった
- 骨転移があり、どのくらい動いてよいか不安
- 痛みがあって上手く体を動かせない

私たちが相談にのります！

理学療法士/作業療法士

まずは治療担当医へご相談ください。

がん相談支援センターでもご相談できます。

説明資料はこちら

※がん相談支援センターで冊子を受け取れます。



詳しく知りたい方はこちら

がんリハビリテーションについて

